

特集

合気道開祖・植芝盛平翁
没後50周年を迎えて



編集・発行 田辺市企画広報課



〒646-8545 和歌山県田辺市新屋敷町1
☎0733-9(26)9669 FAX 0733-9(26)5110
メール kikaku@city.tanabe.lg.jp



ホームページ <http://www.city.tanabe.lg.jp/>



CASHLESS

日本どこでも このマークのお店なら キャッシュレスで 最大5%還元

キャッシュレス・消費者還元事業

消費者還元期間:2019年10月~2020年6月

ポイント還元制度とは

お近くの対象店舗でクレジットカード／デビットカード・電子マネー・QRコード等を使って代金を払うとポイント還元が受けられる制度です。

(原則として、購入金額の5%、フランチャイズチェーン傘下の中小・小規模店舗等では2%を還元)



クレジットカード／デビットカード



電子マネー



QRコード

スマホでの
支払いも！

5%
or
2%
還元



よくあるご質問



Q どのお店で買った場合にポイントがもらえますか？

A この制度に登録された中小・小規模店舗での買い物が対象です。対象店舗には、本制度のロゴ入りポスターが貼られ、また、ホームページでも対象店舗を公表します。

Q クレジットカードがないとポイントはもらえませんか？

A クレジットカードだけでなく、各種の電子マネーやスマホでのQRコード決済等様々な決済手段を対象としています。



Q 持っているカードが対象なのかはどうやって確認すればいいですか？

A お持ちのカードが本制度に登録されているかは、ホームページ上でご確認ください。カードを発行している決済事業者さんへお問合せください。

お問合せ先

キャッシュレス・消費者還元事業事務局

0120-010975

受付時間:平日10:00~18:00(土・日・祝日を除く)
※本制度名称を騙り、個人情報を聞き出そうとする電話等にご注意ください。

本制度の詳細は、ホームページをご確認ください。

<https://cashless.go.jp>



合気道とは

合気道の海外普及は1950年代から始まり、平成30年（2018年）には世界の約7割に当たる140もの国と地域に組織・団体があります。この海外普及の結果、昭和51年（1976年）に国際合気道連盟（IAF）が結成され、国際大会と総会が4年ごとに開催されています。

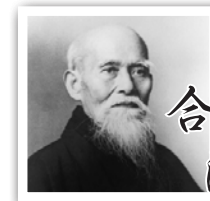
世界に広がる合気道

合気道は、植芝盛平翁が日本伝統武術の奥義を究め、さらに厳しい精神的修行を経て創始した現代武道です。合気道は相手といたずらに強弱を競いません。入身と転換の体捌きと呼吸力から生まれる技によって、お互いに切磋琢磨し合って稽古を積み重ね、心身の錬成を図ることを目的としています。また、他人と優劣を競うことをしないため、試合や競技を行いません。合気道の道場には、年齢・性別・職業・国籍を問わず多くの人が集まり、共に稽古で汗を流すことで交流を深められます。



（公益財団法人合気会ホームページより）

公益財団法人合気会の取組
翁の創始した合気道の継承を支援し、合気道による心身の錬成と普及振興を図り、体育の発展に寄与することを目的とする合気会という公益財団法人が設立されています。全国約2400か所の道場・団体の交流と振興を図っており、理事長は、翁の孫に当たる植芝守央道主が務めています。合気会が主催する全日本合気道演武大会は、毎年5月に日本武道館で行われており、約8000人が演武をする、最大級の武道大会となっています。



特集 合気道開祖・植芝盛平翁 没後 50 周年を迎えて

幼い頃から武道に励み、19歳で修行の旅に出て各種の武術遍歴を重ねつつ独自の武術を確立した植芝盛平翁。昭和17年（1942年）に『合気道』と名付け、国内だけではなく、世界中にその名を広め、昭和44年（1969年）に田辺市名誉市民の称号を受けました。今年はその没後50周年。この機会に改めて、これまでの合気道や翁の歩みについて振り返ってみましょう。

田辺市合気道振興課 市民スポーツ係
0739（25）2531



02 目次・特集「合気道開祖・植芝盛平翁没後 50 周年を迎えて」

08 トップニュース
生涯学習フェスティバルを開催します / 市税に対するご理解と納期限までの納税をお願いします

14 情報ボックス
安川溪谷トレッキングを開催します / 住宅耐震診断等の補助をします

20 相談日程等

22 みんなの広場

26 みんなの彩時記
商店街が歩行者天国に紀南の魅力が集結／芳養で秋祭り各町内会がのぼりを奉納 ほか



今月の表紙写真

今月の表紙は、植芝盛平翁のお墓を手入れしている五味田由紀子さん。月に2、3回はお墓の周りを掃除したり、お花を入れ替えたりしているそうです。

紙面で使用するマーク等の説明

日…日付・期間	冠…定員
時…時間	料…料金・費用
休…休館日	持…持ち物
場…場所	申…申込み・申請方法
集…集合	問…問合せ
内…内容	[消印]…消印有効
対…対象・参加資格等	[先着]…先着順

◇☎マークには、振替休日等も含まれます。
◇料金や申込み方法の記載のないものは、不要です。
◇市役所の開庁時間（申込み・問合せ等の受付を含む。）は、☎を除く月～金の8時30分～17時15分です。毎週☎は、市民課・保険課・税務課の一部窓口を19時まで延長しています。

開祖と武道

略年表	
一八八三年	現在の上の山に生まれる。
一八九七年	各種の武術遍歴が始まる。
一九一二年	北海道開拓民の団長として上湧別村（現・遠軽町）に入植。
一九一五年	大東流柔術の修行に励む。
一九二〇年	綾部町（現・綾部市）に移住。肉体的・精神的修行に励み、植芝塾を開塾。
一九三一年	本格的道場の皇武館完成。
一九四〇年	財団法人皇武会設立。この頃から合気武道と呼称。
一九四二年	合気道と呼称。岩間町（現・笠間市）に移住。
一九四八年	財団法人皇武会を財団法人合気会に改組再編成。
一九六〇年	紫綬褒章を受ける。
一九六四年	勲四等旭日小綬章を受ける。
一九六九年	田辺市名誉市民の称号を贈られる。 4月26日5時、逝去。この日、正五位勲三等瑞宝章を受ける。



合気道の開祖植芝盛平翁は、和歌山県西牟婁郡西ノ谷村（現在の田辺市上の山）に生まれました。

幼い頃は、決して武道家になるような感じはなく、どちらかと言えば虚弱体質で神経質な少年でした。それが、合気道という気・心・体の極致とまで言われる武道を生み出し、今日の繁栄を築くのは、大変な苦労と努力があったからです。

86年の生涯で、たゆまぬ求道鍛錬の結果得たものは、「天地人和合の道」でした。それは、体を鍛え、技を磨くことによって気と心を鍛え、平和と愛の力、つまり真の和を求めようとする合気道の精神です。翁は常々「合気とは敵と戦い敵をやぶる術ではない。世界を和合せ、人類を一家たらしめる道である」と言い、そもそも合気道は、勝ち負けを決めるものではなく、切磋琢磨をはかり、

自己の人格完成を目指す武道だと述べています。つまり、「合気道とは、各人に与えられた天命を完成させてあげる羅針盤であり、和合の道であり、愛の道」なのです。

翁の道場には、柔道家・嘉納治五郎が訪れ、海軍大学校長の高橋三吉、歌舞伎役者の六代目菊五郎や作家の中里介山など多くの著名人が門を叩いています。

合気道は、日本のみならず世界の武道として広く愛されるときにも大きく発展を続け、昭和63年（1988年）には田辺市で第5回国際合気道大会が華々しく開催されました。その記念として扇ヶ浜公園内に、翁の銅像が建てられています。

このほか、翁を称え、田辺市では植芝家先祖代々の墓、盛平翁の生家跡、植芝盛平顕徳碑などを保存顕彰しています。

道場でインタビュー

合気道を始めて良かった

高山寺道場で出会ったのは、2人のお子さんを通わせているお母さん。

子供たちは、他にスポーツはしておらず、何か武道を経験してたくましくなっただけという思いがあったとのこと。空手などの武道も考えましたが、合気道のように相手の攻撃に対して防衛（受身）をする方が本人たちには合っていたそうです。

お母さんは「普段からとても大人しい性格でしたが、合気道を始めて、よく声が出るようになりました。また、挨拶などの礼儀や姿勢も良くなり、日常の中でも良い影響がありますよ」と喜んでいました。

合気道の教えをカナダにも

稲成道場で出会ったポール・ルイスさんは、以前日本に来た際、合気道に出会ったとのこと。

大学を卒業してすぐ、仕事の関係で初めて紀南地域を訪れたルイスさん。その際に、合気道という武道を知り、合気道田辺道場の五味田先生を紹介していただいたそうです。日本に滞在していた約8年間はもちろん、カナダへ戻った後も稽古に励みました。数年後に再び日本を訪れて初段の昇段審査を受け、見事に合格。とてもうれしかったです。

ルイスさんは、カナダでも合気道の良さを伝えたいと「畳を30枚程買って帰国しました」と笑顔。将来的には、自分の子供にも合気道を教えたいと話してくれました。

開祖の教えを後世へ



幼い頃から武道に励み続けた先生（植芝盛平翁）は、武道界において実力が高く評価され、独自の武道として合気道が完成するよう努力されてきました。今年は、そんな先生の没後50周年を迎え、先生に直接稽古を受けた方はほんの少数なくなっています。

私が道場に入門した当時、先生はすでに70歳でした。座っている姿は、年相応のご老人にしか見えませんが、一たび道着を着て立った姿は全くの別物。周りを圧倒するような雰囲気を感じました。

先生は、技が盗まれ、それが本当の技ではなく真似事になることをおそれ、稽古をするときは大人数の前ではしませんでした。時代とともに技も変わり、現在、合気道の技は数え切れないほどあります。それでも先生の時代から継承されてきている技を今後も残していきたいと思っています。

今も、世界中から先生のお墓や道場へ訪れる方が、年間で何百人といえます。顕彰施設もできることになり、今後さらに合気道が持つ『精神』を引き継いでいければうれしいですね。



ポール・ルイスさん
（カナダ在住）

合気道に触れよう

植芝盛平翁没後 50 周年記念事業『植芝盛平翁の故郷を訪ねて』

植芝盛平翁の故郷である田辺市で、翁の偉業を讃え偲び、その功績を永く後世に伝承するとともに国内外に発信するために、今年も下記のとおり記念事業を開催します。

【11月9日①】
◇合気道少年の部講習会
時 13 時～ 14 時（受付は 12 時 15 分～）
場 田辺市体育センター
対 小・中学生の合気会会員
◇植芝守央合気道道主特別講習会
時 14 時 30 分～ 16 時（受付は 12 時 15 分～）
場 田辺市体育センター
対 高校生以上の合気会会員
料 2000 円

【11月10日②】
◇植芝盛平翁を偲ぶ会（植芝盛平翁没後 50 周年の法要）
時 8 時 30 分～ 9 時 30 分（受付は 7 時 30 分～）
場 高山寺
◇ねんりんピック合気道交流大会
時 12 時 30 分～ 14 時 50 分（受付は 12 時～）
道主特別演武 14 時 50 分～ 15 時
場 紀南文化会館「大ホール」
参加組数 53 組（ねんりんピック 34 組、一般 19 組）

【11月9日・10日】
◇植芝盛平翁遺品・パネル展
時 9 日 13 時～ 19 時、10 日 10 時～ 16 時
場 紀南文化会館「展示ホール」
市で保管している遺品の他にも、貴重な遺品が展示されますので、是非この機会にご来場ください。



昨年の講習会の様子



書と銃剣
（市で保管）

新武道館建設中 植芝盛平翁顕彰施設を併設！

新武道館に併設される顕彰施設では、合気道と翁について知ることができるいくつかのブースが設けられます。現在、扇ヶ浜公園内に建設中で、来年秋に完成予定です。

◇和合の間……合気道とは何かを知る
◇翁ゆかりの品
◇合気道体験
◇ライブラリーコーナー……合気道に関する書籍、翁の映像など
◇「合気道」功績ウォール……日本中に、そして世界に広がる合気道の歩み
◇「植芝盛平」顕彰ウォール……翁の人生を 3 期（幼年・青年期、壮年期、晩年期）に分け、その歩みを解説 他



植芝盛平翁顕彰施設パース図

開祖ゆかりの地

外国人の方が、合気道田辺道場を見学することが増えたので、市内ゆかりの地を絵地図にした生駒さん。訪れた方には、お土産代わりにお渡ししているそうです。

日本語と英語版
がありますよ♪

生駒和歌子さん



市内ゆかりの地
①銅像（扇ヶ浜公園）
②生家跡（上の山）
③顕徳碑（市立武道館横）
④記念碑（駅前広場）

植芝盛平翁ゆかりの地として 友好都市提携を結んでいる 3 市町

綾部市

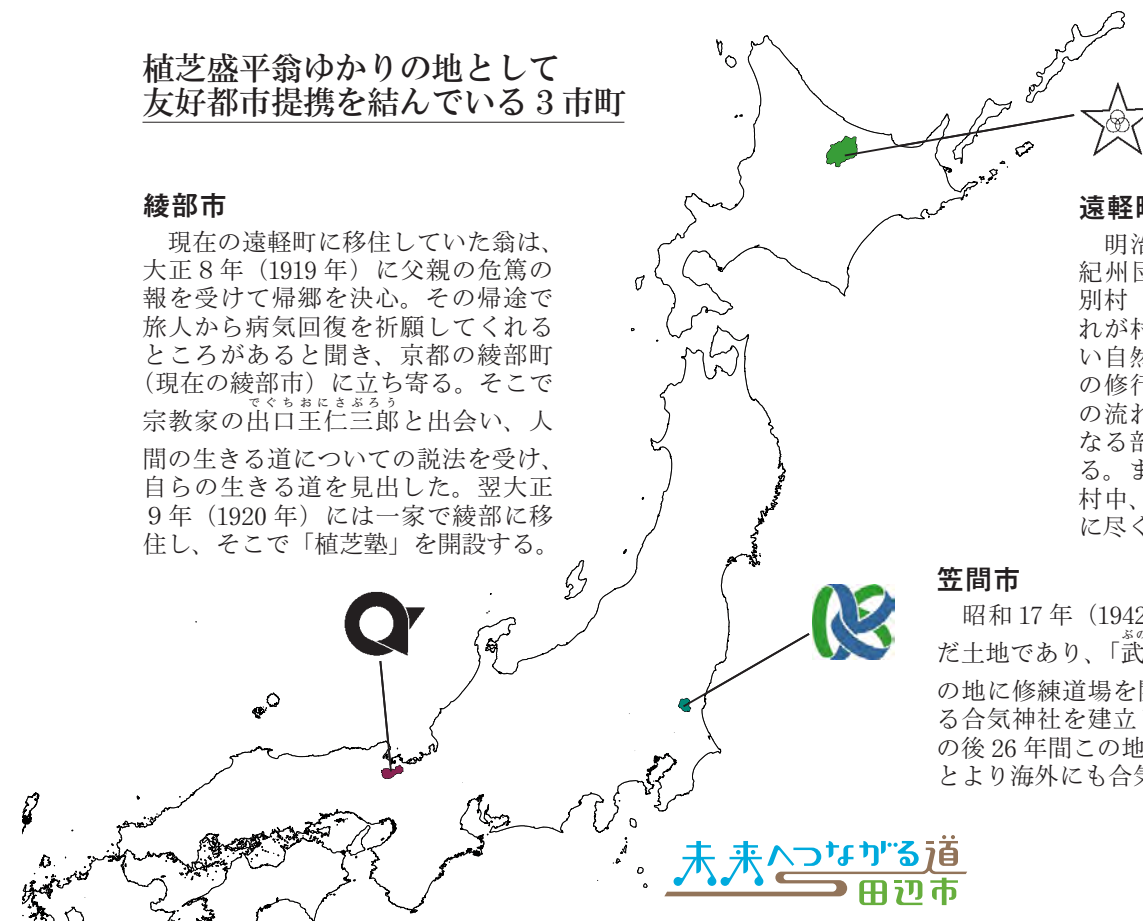
現在の遠軽町に移住していた翁は、大正 8 年（1919 年）に父親の危篤の報を受けて帰郷を決心。その帰途で旅人から病気回復を祈願してくれるところがあると聞き、京都の綾部町（現在の綾部市）に立ち寄り、そこで宗教家の出口王仁三郎と出会い、人間の生きる道についての説法を受け、自らの生きる道を見出した。翌大正 9 年（1920 年）には一家で綾部に移住し、そこで「植芝塾」を開設する。

遠軽町

明治 45 年（1912 年）、翁が率いる紀州団体 54 戸（80 人余り）が上湧別村（現在の遠軽町）に入植し、これが村の開基となった。翁は、厳しい自然条件の中での開拓の傍ら武道の修行に励み、日本古来の伝統柔術の流れの中から「合気道」の基礎となる部分を確立したと伝えられている。また、翁は 8 年間の上湧別村在村中、村議会議員として地域の発展に尽くした。

笠間市

昭和 17 年（1942 年）に翁が東京から移り住んだ土地であり、「武農一如」の理想を追求して、この地に修練道場を開くとともに、日本で唯一となる合気神社を建立し合気道の一大拠点とした。その後 26 年間この地に在住し、修業の傍ら国内はもとより海外にも合気道の普及に力を尽くした。



開催日	場所		内容
23 日	市民総合センター	1 階	○松ぼっくりでツリー作り ○牛乳パックで万華鏡を作ろう ○ニュースポーツ体験 ○大腸がんクイズコーナー ○骨粗しょう症予防コーナー (市に住民票のある 20 歳以上の女性で、先着 70 名程度) ※11 月 12 日㊤から健康増進課(☎0739-26-4901)へお申し込みください。 ○自家製おみそ作り体験教室〔申〕 小学 4 年生以上 (小学生は保護者同伴)、定員 10 名×2 回、参加費 500 円
		2 階	○長野公民館 大正琴サークル演奏会 ○東部公民館舞踊サークル「東舞乃会」 舞踊発表 ○田辺市市民活動センター活動紹介と登録団体による発表 ○田辺高校国際交流委員会「SEEKER」の取り組み ○国際交流カフェ ○バリアフリー体験 ○環境を考える市民の集い
		4 階	○中学生カフェ
		屋外	○スターフィッシュマーチングバンド特別ステージ ○少林寺拳法演武と体験コーナー ○合気道演武と合気道体験講座 ○ネットワーク亭 ○南ステマーケット ○NPO 法人ハートツリー
24 日	市民総合センター	1 階	○薬剤師の仕事～調剤体験～ ○歯科相談と口腔衛生指導 ○ブラッシング指導とフッ化物塗布 ○パネルシアター「わん太くんのお弁当づくり」 ○乳房模型で「しこり」触診体験、活動紹介パネル＆写真展
		2 階	○身近なもので科学を体験 (小学 4～6 年生) 先着 10 名(事前申込可) ○ボーイスカウトビーバー隊 ビーバー基地づくり ○DVD 鑑賞会「妻よ薔薇のように 家族はつらいよⅢ」
		4 階	○おしゃべりティーサロン ○女性電話相談 (専用電話 0739-26-4919)
		屋外	○青空マーケット ○よさこいフェスティバル ○ダンスフェスティバル 2019〔申〕 ※出場者募集 11 月 14 日㊤締切り

※南方熊楠顕彰館では 23 日、たなべるでは 24 日にそれぞれイベントが開催されます。

生涯学習フェスティバルを開催します

問合せ 生涯学習課 生涯学習推進係 (☎ 0739-26-4908)



【中学生ボランティア 募集】
☎受付、イベント手伝い等
☎市内の中学生
☎11 月 14 日㊤までに上記へ

☎11 月 23 日㊤㊶～24 日㊨
☎10 時～16 時 (オープニングセ
レモニーは市民総合センターで
23 日 9 時 40 分～)
☎市民総合センター他
☎下表、左表参照
※「申」のあるものについては、
事前に上記までお申し込みくだ
さい。

11 月は
「田辺市学び月間」
11 月第 4 ㊤は
「田辺市学びの日」



開催日	場所		内容
23・24 日	市民総合センター	1 階	○田辺工業高校 生徒作品展示 ○狂犬病予防・動物愛護の啓発 ○浄化槽管理者講習、浄化槽の仕組み等についてのパネル展示 ○人権の花運動 写真コンテストパネル展示 ○花いっぱいのもちづくり 親子 de ガーデニング ○学童保育所 作品展示 ○たばこのパネル展 ○リサイクル展 ※抽選会は 11 月 24 日㊨ 11 時 15 分～
		2 階	○幼稚園、小・中学校における学社融合の取組紹介 ○市立幼稚園絵画作品展 ○市立保育所・NPO 法人保育園年長児の絵画展示 ○田辺保護司会活動紹介 ○よくまプチアドベンチャー
		4 階	○神島高校写真部 写真展 ○「わたしの町のたからもの」 絵画展＆チャリティバザー
		屋外	○消防体験

第13回 田辺・弁慶映画祭を開催します

問合せ 田辺・弁慶映画祭実行委員会事務局 (☎ 0739-26-9929)

田辺・弁慶映画祭では、幅広い年代の皆さんに映画を楽しんでいただけるよう、「招待作品」(有料)、「特別上映作品」(無料)として下記の作品を上映します。ゲストとして監督や出演者が登壇する作品もあります。また、若手映画監督の作品を上映し審査する「コンペティション部門」(無料)も22日13時、23日10時の2日間ありますので、どなたでもお気軽にお越しください。皆さんの投票によって「観客賞」が決定します。

なお、23日、24日には、物販・飲食の販売もあります！

11月22日(金)～24日(日)
陽紀南文化会館「大ホール」「小ホール」

■招待作品料金
◇前売り(11月21日まで) 1000円
◇紀南文化会館窓口販売 1300円

※高校生以下は前売り1枚で2名まで鑑賞可能。また窓口販売は1名につき500円です。

■市民応援団 鑑賞券3枚とその他特典が付いたお得なセットです。販売は11月21日までで、料金は3000円です。



地域の産品が集まります！

問合せ 下記参照



第32回田辺農林水産業まつり

11月10日(日)
9時45分～14時30分
陽田辺スポーツパーク「室内練習場」「室内練習場駐車場」
◇JA農産物品評会(室内練習場)
◇ミカン狩り(小学生以下)
◇子供木工教室・丸太切り・松ぼっくりツリー作り
◇海賊焼きコーナー
◇塩干物コーナー
◇紀州備長炭コーナー
◇お祭り横丁
◇梅の種飛ばし大会
◇シカ肉のたつた揚げ
◇熊野牛焼肉販売
◇一関市の特産品販売
◇堺市の伝統産業製品の展示・販売
◇ミニ新幹線
◇ストラックアウト
◇もちまき他
※都合により変更する場合があります。

問合せ 0739(26)9930
臨時電話(まつり当日のみ) 0739(24)5005

2019翔龍祭

【龍神林業まつり】
11月23日(土) 9時～16時
11月24日(日) 9時～15時
陽龍神市民センター(龍神村安井)
■イベント
◇第1回きのくに伐木チャンピオンシップ2019
◇チェンソーカービング
◇木製品オークション
◇端材販売
◇体験コーナー
◇木のブロック、ウッドプール
◇餅つき体験
◇おもちゃのチェンソー
◇輪ゴム鉄砲作り体験
◇アートの日
◇その他体験教室等
■産品販売・お食事処・フリーマーケット
◇村内から色々なお店が出店予定
陽龍神市民センター
11月23日(土)～30日(土)
0739(78)0830
■作品展示
絵画、書、ちぎり絵、工芸、手

▶ねことじいちゃん
立川志の輔(落語家)が舞台挨拶！



■招待作品
◇愛がなんだ
◇ねことじいちゃん
◇ニシノユキヒコの恋と冒険
◇コンフィデンスマンJP
◇それいけ！アンパンマン きらめけ！アイスの国のパンマン姫
◇長いお別れ
◇スタンド・バイ・ミー
■特別上映作品
◇TUNAガール
◇コンペティション作品



◀ニシノユキヒコの恋と冒険
井口奈己(監督)、甲斐みのり(文筆家)が舞台挨拶！

▶長いお別れ
中野量太(監督)が舞台挨拶！



◇中村屋酒店の兄弟(監督・白磯大知)
◇ビューティフル、グッバイ(監督・今村瑛一)
◇もぐら(監督・山浦未陽)
◇やわらかくなる(監督・下山珠生)
◇バカヤロウの背中(監督・藤本匠)
◇おろかも(監督・芳賀俊、鈴木祥)
◇グラフィティ・グラフィティ



◀TUNAガール
安田真奈(監督)が舞台挨拶！

ティ！(監督・松尾豪)
◇彼女はひとり(監督・中川奈月)
◇羊と蜜柑と日曜日(監督・竹中真人)
■飲食・物販販売
「ねことパンマルシェ」を開催します。
◇23日 甲斐みのりさん厳選の地元パンや、ねこ関連の雑貨を販売
・飲食店舗も出店
◇24日 飲食店舗のみ



芸作品等(期間中9時～17時)
■舞台発表
翔龍祭舞台発表会(30日(土)13時開演)
陽龍神教育事務所
0739(78)0301



第35回こだま祭
11月17日(日) 9時～14時
陽本宮行政局
■イベント
◇ステージイベント
◇各種団体コーナー
◇朝市コーナー
問合せ 陽こだま祭実行委員会(本宮町商工会)
0735(42)0269

市営住宅入居者を募集します

■募集住宅（各一戸）

◇旧田辺市内

《新万》新万5「单身可」
新万9「单身可」

◇中辺路行政局管内

《小皆》小皆「高」・「单身可」

■語句説明

「单身可」単身者及び世帯での申込みができます。

「高」夫婦どちらかが65歳以上で自立した生活ができる夫婦を対象に募集する住宅です。親子等2世代での申込みはできません。

■間取り・家賃等 住宅や所得により異なります。

■11月1日（金）～20日（水）「消印」に、下記へお申し込みください。申込用紙は、下記又は各行政局産業建設課（19ページ参照）で配布しています。

■その他 応募者多数の場合は抽選で決定します。抽選は11月29日（金）10時から本庁舎3階「第一会議室」で行います。なお、募集団地等を変更する場合があります。

■随時募集住宅「先着」

◇龍神行政局管内 2戸

◇中辺路行政局管内 6戸

◇大塔行政局管内 8戸

団建築課 市営住宅係（社会福祉センター1階）
☎0739（26）9936

住宅耐震診断等の補助をします

■次の要件を満たす木造住宅、非木造住宅にお住まいの方

◇平成12年5月31日以前に着工（非木造住宅の場合は昭和56年5月31日以前に着工）

◇2階建以下

◇延べ面積200㎡以下

◇専用住宅・併用住宅

■補助金額

◇耐震診断

・木造住宅 無料

・非木造住宅 8万9000円の補助

◇耐震改修工事補助金（現地建替え含む）

上限116万6000円

改修着手前に申請が必要です。

また、補助申請後、工事を完了しない限り補助金は交付されません。

◇耐震シェルター・ベッド購入・設置補助金

上限26万6000円

■募集件数「先着」

◇耐震診断 200件

◇耐震改修工事補助（現地建替え

みんなでまちづくり補助金の3次募集をします

【施設整備補助（ハード事業）】

■補助対象事業 平成31年4月1日～令和2年3月31日に民間が所有する用地に公共性の高い施設等を整備する事業

■補助金額 補助対象経費の4分の3以内（上限100万円）

【事業実施補助（ソフト事業）】

■補助対象事業 平成31年4月1日～令和2年3月31日に実施する公益に寄与する地域づくり事業

■補助金額 補助対象経費の2分の1以内（上限50万円）

【共通要項】

■市内で地域づくりに取り組む、市民により組織された団体
■11月20日（水）までに、所定の申請書に必要書類を添えて、左記へ直接提出してください。申請書は、左記で配布するほか、ホームページからも取得できます。

【注意事項】

補助対象とならない団体・事業・経費があります。詳しくは左記へお問い合わせください。

■自治振興課 市民活動係（本庁舎3階）
☎0739（26）9911

■http://www.city.tanabe.

lg.jp/jichi/index.html
◇各行政局 総務課
19ページ参照

一般競争入札により市有地を売却します

■12月17日（火）13時30分～

■本庁舎3階「第一会議室」

■売却市有地

◇龍神村甲斐ノ川字長通388番1

◇宅地 420.60㎡

■最低落札価格 92万1000円

■11月11日（月）～12月10日（火）に、左記へ直接お申し込みください。入札参加申込書は、左記で配布しているほか、ホームページからも取得できます。

■契約課 契約管財係（本庁舎3階）
☎0739（26）9964

■http://www.city.tanabe.lg.jp/keiyaku/index.html
◇各行政局 総務課
19ページ参照



含む。 60件

◇耐震シェルター・ベッド購入・設置補助 2件

募集戸数は、予算の都合により増減する場合があります。

■申込書にご記入の上、左記までお持ちください。申込書は、左記又は各行政局産業建設課（19ページ参照）で配布するほか、ホームページからも取得できます。

■団建築課 建築係（社会福祉センター1階）
☎0739（26）9935

■http://www.tanabe.lg.jp/kenchiku/index.html

自衛官を募集します

■陸上自衛隊高等工科学校生徒

日本国籍を有し、令和2年4月1日現在、15歳以上17歳未満（平成15年4月2日～平成17年4月1日に生まれた方）の男子で、中学校卒業後又は中等教育学校の前期課程修了者（令和2年3月に中学校卒業又は中等教育学校の前期課程修了見込みの方を含む。）

※推薦受付については、対象要件を満たす方で、かつ、学校長の推薦が必要です。

◇自衛官候補生

安川溪谷トレッキングを開催します

■11月24日（日）

※雨天の場合は12月1日（日）に延期します。

■9時～15時頃

■大塔行政局 玄関前

■秋の紅葉と美しい溪谷を楽しむながらトレッキングをします。

■22名（定員超過の場合は抽選）

■3000円

■参加費・飲料・山を歩ける服装・滑りにくい靴

■11月1日（金）～15日（金）「消印」に、はがき又はFAX・Eメールで「安川溪谷トレッキング申込み」と明記し、参加者氏名（ふりがな）・生年月日（年齢）・住所・連絡先電話番号を記載の上、左記へお申し込みください。締切り後、抽選結果を通知します。

※1通当たり2名までとし、複数応募は無効です。

■大塔観光協会（大塔行政局産業建設課内）
〒646-1192

■鮎川2567-1
☎0739（48）0301

■0739（49）0359
■oto@city.tanabe.lg.jp

日本国籍を有し、自衛隊法第38条1項の規定に該当しない方で、採用予定月において、18歳以上33歳未満の方（32歳の方は、採用予定月の1日から起算して3月に達する日の翌月の末日現在、33歳に達しない方）

※採用予定月は、受付時にお知らせします。

試験項目	区分	受付期間	試験日	試験場所
陸上自衛隊高等工科学校	推薦	11月1日（金）～29日（金）	令和2年1月5日（日）、6日（月）の指定する1日	陸上自衛隊高等工科学校
	一般	11月1日（金）～令和2年1月6日（日）	令和2年1月18日（土）	田辺商工会議所
自衛官候補生	男子	11月15日（金）まで	11月16日（土）	和歌山地方協力本部庁舎

■自衛隊田辺地域事務所
☎0739（24）6219

お口の健康講座「声を出して健康寿命をのばそう!」を開催します

■12月10日（火）

■13時30分～15時30分（受付は13時～）

■市民総合センター4階「交流ホール」

■「数年前に比べて声が低くなった」「食べ物を通りにくい」など感じることはありませんか。それは、加齢やお口を動かさないことが原因で、お口やその周辺の筋力が低下するためだと言われています。話すときに使う器官と食べるときに使う器官は同じです。アコーディオン奏者の伴奏に合わせて歌うことで、楽しく健康寿命を延ばしましょう。

■市内に住民票がある65歳以上の方
■30名「先着」

■11月12日（火）～12月3日（火）に、左記へ電話でお申し込みください。

■問やすらぎ対策課 高齢福祉係
☎0739（26）4910



脳わくわくクッキングの参加者を募集します

日12月12日(木)
時10時～13時(受付は9時30分～)
場市民総合センター4階「料理実習室」
※皆さんは「キンパ」という料理をご存じでしょうか。日本の巻き寿司と見た目は似ていますが、使用している具材や味付けが異なる韓国の巻き寿司です。講師に教わりながら、日本の巻き寿司との違いを発見し、味覚と脳をわくわくさせてみませんか。
※市に住民票がある65歳以上の方
定16名「先着」
料500円(食材の仕入れ状況により変動があります。)
場エプロン・三角巾・手拭きタオル・マスク・上履き(滑りにくい物)
日11月11日(月)～29日(金)に、左記へ電話でお申し込みください。
場やすらぎ対策課 高齢福祉係
☎0739(26)4910



健康づくりウォーキングを開催します

日12月6日(金)
※小雨決行(荒天時は、内容を変更して室内で行います。)
時13時30分～16時30分(受付は13時～)
場市民総合センター2階「交流ホール」
※①血圧測定し体調チェックと講話
◇講師 岩上哲也さん(紀南病院理学療法士)
②コース
市民総合センター～南方熊楠顕彰館～闘雞神社～蟻通神社～道わけ石～市民総合センター
■記念品 タオル等
※市に住民票のある20歳以上で、運動可能な方
定35名「先着」
場運動できる服装と運動靴・帽子・タオル・雨具・リュック・飲み物・常備薬等
日11月12日(火)～26日(火)に、左記の窓口又は電話でお申し込みください。
場健康増進課 健康管理係(市民総合センター2階)
☎0739(26)4901

初心者のおせち料理講習会を開催します

日12月7日(土) 10時～13時頃
場市民総合センター4階「料理実習室」
※調理実習(焼き物・煮物・酢の物等)
※市に住民票のある方
定20名「先着」
※初参加の方を優先します。
料1000円
場エプロン・三角巾・手拭き1枚・マスク・上履き・三角巾・布巾1枚 筆記用具・持ち帰り用容器(プラスチック容器等)
日11月11日(月)～29日(金)に、左記へ電話でお申し込みください。
場健康増進課 健康管理係
☎0739(26)4901

笑いの講演会「にこにこ楽落寄席」を開催します

日12月14日(土)
時13時30分～14時30分
場市民総合センター2階「交流ホール」
■講師 わかやま落落会
※市内にお住まいの方
定50名「先着」
場筆記用具

日11月12日(火)～26日(火)に、左記の窓口又は電話でお申し込みください。
場健康増進課 健康管理係(市民総合センター2階)
☎0739(26)4901

男女共同参画連絡会企画DVD鑑賞会を開催します

日11月24日(日)
時13時30分～15時30分
場市民総合センター2階「ボラnteリアルーム」
※山田洋次監督の喜劇映画「家族はつらいよ」のシリーズ3作目、『妻よ薔薇のように』を上映します。
家族3世代が暮らす家庭の主婦が突然家出し、混乱する家族の話です。家事がどれだけ大変でどれだけ重要かが描かれています。この映画をきっかけに、家庭における男女共同参画を考えてみてはいかがでしょうか。
定50名程度「先着」(当日受付)
※生涯学習フェスティバル開催中のため混雑が予想されますので、早めにお越しください。
場男女共同参画センター
☎0739(26)4936

「ほん(本)のひととき 自分のための読書タイム」を開催します

普段、家事や育児、仕事等なかなか自分の時間が取れない方へ。ちよつと一息、自分のための読書タイムを楽しみませんか。お子さんは、別の部屋でお預かりします。気軽にご参加ください。
日11月26日(火) 10時～12時
場たなべる
※子育て中の保護者の方
定10名「先着」
※初めての方を優先します。
■一時保育 対象は未就学児までで、無料です。
日11月8日(金)～15日(金)に、電話で左記へお申し込みください。
場男女共同参画センター
☎0739(26)4936

南方熊楠顕彰館で記念イベントを開催します
日11月23日(土)(祝)
時10時～16時30分(最終入館)
場南方熊楠顕彰館
※生涯学習フェスティバル記念イベントを開催します。
◇抽選でオリジナルグッズをプレゼント(先着30名)
◇普段は入ることのできない資料

収蔵庫の入室体験(先着30名)
※資料収蔵庫の入室体験の受付は、10時30分までです。
場南方熊楠顕彰館
☎0739(26)9909

朗読会「朗読の楽しみ」を開催します

日11月21日(木)
時13時30分～15時
場たなべる2階「大会議室」
定70名「先着」
■講師 楠本郡子さん、藤畑静代さん、田中千恵さん(朗読グループ「さくらんぼ」)
場市立図書館
☎0739(22)0697

宝くじコミュニティ事業「大阪交響楽団 名曲セレクション 2020」を開催します

日令和2年3月15日(日)
時15時30分開演
場紀南文化会館「大ホール」
◇指揮 大友直人
◇管弦楽 大阪交響楽団
◇プログラム
・チャイコフスキー作曲
幻想序曲「ロミオとジュリエット」、バレエ音楽「くるみ割り人形」抜粋、交響曲第6番「悲愴」

料2000円 全指定席(未就学児の入場はできません。)
■チケット発売日及び発売所
11月28日(木)から、紀南文化会館文化振興課(市民総合センター3階)、龍神市民センター、中辺路コミュニティセンター、大塔総合文化会館、本宮教育事務所で販売します。
■託児所 託児料は1000円(要予約)で、0～5歳のお子さんが対象です。令和2年2月26日(木)までに左記へお申し込みください。
場文化振興課 文化振興係
☎0739(26)9943

子育て支援セミナーの受講者とサポート会員を募集します

子育てサポートをしてほしい方(ファミリー会員)の要望に応じて、お手伝いできる方(サポート会員)を紹介し、一時的にお子さんを預かる(送迎も含む。)子育て支援を行っています。
「きつずぱーく」ではサポート会員を募集しています。会員はサポート活動を行うために、子育て



手話サークル山びこの会員になりませんか?

地域の聴覚障害者と手話でコミュニケーションをとってみませんか? 手話初心者に対する学習も行っています。
日毎週(第5(木)、祝は休み)
時19時30分～20時50分
場市民総合センター2階「ボラnteリアルーム」
■年会費 大人1000円、学生500円(テキスト、ボランティア保険代含みます。)
場障害福祉室
☎0739(26)4902

支援セミナーの受講が必要となりますので、ご参加ください。
託児が必要な場合は、お申し込み時にお知らせください。
日11月21日(木)～12月2日(日)
時10時～16時
場みなべ町ふれ愛センター2階「プララホール」
※身近な物を使って遊ぶアイデア、子供の食事・看護・栄養・事故予防・心の発達・保育の心などです。
場田辺市ファミリーサポートセンター「きつずぱーく」
☎0739(26)5486

11月は児童虐待防止推進月間です

子供の虐待は早期の発見・対応が重要です。「おかしいな？」と思ったらすぐに市役所や児童相談所に連絡してください。皆さんからの通報が、子供やその家族を救うことにつながります。

■児童虐待とは

◇身体的虐待 首を絞める、殴る、蹴る、たたく、激しく揺さぶる、戸外に締め出すなど

◇性的虐待 子供のポルノ写真を撮ること、わいせつな行為をさせることなど

◇ネグレクト 幼い子供を長時間、家に置いたまま外出する、適切な食事を与えない、子供の意に反して学校等に登校させないなど

◇心理的虐待 言葉による脅し、無視、他の兄弟姉妹と著しく差別すること、子供の前で家族に暴力を振るうなど

閏児童虐待について緊急度の高いケースと判断された場合

◇児童相談所全国共通ダイヤル ☎189（いちばやく）

◇紀南児童相談所

☎0739（22）1588

◇田辺警察署

☎0739（23）0110

◇新宮警察署（本宮行政局管内の場合）

☎0735（21）0110

■お母さん、お父さん。子育てで悩んでいませんか？

一人で悩まず、家族・友人などに相談しましょう。相談する方がいない場合や身近な方に相談しにくい場合は、左記へご相談ください。秘密は固く守られます。

◇子育てでの心配ごと・子供の性格や行動・親子（家族）関係・児童虐待・その他子供について

閏家庭児童相談室

☎0739（26）4926

【児童虐待防止の街頭啓発】

日曜11月1日（金）10時～

場パビリオンシティ田辺店、オークワオーシテイ、グルメシティ田辺ショッピングセンター、Aコープ紀南デリススイナリ店

■配布物 リーフレット等

閏子育て推進課子ども家庭係

☎0739（26）4927



▲リーフレット（表紙）

田辺税務署からのお知らせ

消費税軽減税率制度と源泉所得税の年末調整についての説明会を左記のとおり開催します。

日①11月19日（火）、②28日（水）

場①上富田文化会館「文化ホール」

②紀南文化会館「小ホール」

【共通事項】

日13時～13時55分（消費税）

14時～16時30分（年末調整）

閏田辺税務署 法人課税第1部門

☎0739（22）1250

社会保険料（国民年金保険料）
控除証明書が発行されます

国民年金保険料は、所得税及び地方税の申告において全額が社会保険料控除の対象となります。その年の1月1日～12月31日に納付した保険料が対象となります。

社会保険料控除を受けるためには、納付したことを証明する書類の添付が義務付けられています。

このため、平成31年1月1日～令和元年9月30日に国民年金保険料を納付された方へ、「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」を11月上旬に日本年金機構本部から送付する予定としています

田辺市プレミアム付商品券事業
のご案内を再度送付します

7月下旬に今年度住民税非課税の方に、田辺市プレミアム付商品券購入引換券交付申請書等（以下「申請書」）を送付しましたが、まだ申請いただけていない方に対し、11月上旬に再度申請書を送付します。商品券の購入を希望される方は、申請書に必要事項をご記入の上、同封の返信用封筒により申請をしてください。また、購入引換券申請場所にお持ちいただいても受付できます。

■購入引換券交付申請

ので、年末調整や確定申告の際には必ずこの証明書（又は領収証書）を添付してください。

令和元年10月1日～12月31日に、今年初めて国民年金保険料を納付された方には、翌年の2月上旬に送付される予定です。

なお、ご家族の国民年金保険料を納付された場合も、ご本人の社会保険料控除に加えることができますので、ご家族宛てに送られた控除証明書を添付の上、申告してください。

閏年金加入者ダイヤル

☎0570（003）004

※050から始まる電話で掛ける場合は、☎03（6630）2525まで

◇田辺年金事務所

☎0739（24）0432

◇田辺年金事務所新宮分室

☎0735（22）8441



11月29日（金）まで

■購入引換券申請場所

プレミアム付商品券事業窓口（市民総合センター2階）、各行政局住民福祉課（19ページ参照）

閏◇市民税に関すること

税務課市民税係

☎0739（26）9920

◇事業に関すること

田辺市プレミアム付商品券事業窓口（市民総合センター2階）

☎0739（33）7492

主な電話番号等

■田辺市役所 〒646-8545 新屋敷町1

☎0739-22-5300（代） ☎0739-22-5310

■市民総合センター 〒646-0028 高雄一丁目23-1

☎0739-26-4900（代） ☎0739-26-4914

■龍神行政局 〒645-0415 龍神村西376

☎0739-78-0111（代） ☎0739-78-0116

■中辺路行政局 〒646-1492 中辺路町栗栖川396-1

☎0739-64-0500（代） ☎0739-64-0966

■大塔行政局 〒646-1192 鮎川2567-1

☎0739-48-0301（代） ☎0739-49-0359

■本宮行政局 〒647-1792 本宮町本宮219

☎0735-42-0070（代） ☎0735-42-0239

■市水道事業所 〒646-0028 高雄三丁目18-1

☎0739-24-0011（代） ☎0739-24-7910

■市ごみ処理場 〒646-0053 元町2291-6

☎0739-24-6218（代） ☎0739-24-4068

電話案内サービス

■防災行政テレフォンガイド ☎0120-963-910

■救急安心センター ☎＃7119

休日急患診療

場田辺広域休日急患診療所（市民総合センター玄関右側）

◇内科、小児科系、歯科の応急診療

日曜①② 9時～11時30分、13時～16時

（※小児科のみ、③18時～21時30分も診療を行っています。）

閏☎0739-26-4909



モバイル用
ホームページ



防災行政メール等



全国版救急受診ガイド
「Q助」

市の人口
（令和元年9月末現在）

		前月比
男	34,517人	(-39)
女	38,793人	(-22)
計	73,310人	(-61)
世帯	35,233世帯	(-3)
出生	34人（男24女10）	



親子健康カレンダー

- ◇4か月児健診 11/1 金＝田辺、7 木＝龍神、19 火＝田辺、20 水＝本宮、12/3 火＝田辺、10 火＝田辺
- ◇7か月児健診 11/7 木＝龍神、12 火＝田辺、20 水＝本宮、26 火＝田辺、12/11 水＝田辺
- ◇11か月児相談 11/7 木＝龍神、20 水＝本宮、22 金＝田辺、29 金＝田辺
- ◇1歳6か月児健診 11/6 水＝田辺、19 火＝中辺路、27 水＝田辺、12/4 水＝田辺、5 木＝龍神、11 水＝大塔
- ◇2歳児相談 11/15 金＝田辺、19 火＝中辺路、20 水＝田辺、12/5 木＝龍神、9 水＝田辺、11 水＝大塔
- ◇3歳6か月児健診 11/5 火＝田辺、19 火＝中辺路、21 木＝田辺、12/5 木＝龍神、11 水＝大塔
- ◇マタニティスクール 11/22 金＝田辺、29 金＝田辺、12/6 金＝田辺
- ◇パパママ教室 12/8 水＝田辺

場田辺…市民総合センター、龍神…龍神保健センター、中辺路…中辺路保健センター、大塔…大塔健康プラザ、本宮…本宮保健福祉総合センター
間時間など、詳しくは、対象者に送付している通知をご覧くださいか、健康増進課母子保健係（☎ 0739-26-4901）又は各行政局住民福祉課（☎ 19 ページ参照）までお問い合わせください。

11月の納税等

- 市県民税 給与特別徴収…10月徴収分
 - 国民健康保険税 普通徴収…第5期分
 - 介護保険料 普通徴収…第5期分
 - 後期高齢者医療保険料 普通徴収…第5期分
- ※納期限後の納付は、督促手数料及び延滞金を加算する場合があります。

施設の予約

- 【生涯学習センター】
- 貸室 10室
（市民総合センター内の交流ホール・会議室・料理実習室など）
- ☎令和2年2月分は12/2 水から予約可
- ☎生涯学習課 公民館係
☎ 0739-26-4925

編集後記

▼イベントの取材▼台風の防災体制▼この時期の週末はあまり休みがありません▼個人的な感覚ですが、台風は週末に来ることが多い▼気のせいでしょうか？（ヤノマイ）

有料広告 広告主及び広告内容については、市が推奨等するものではありません。広告内容についてのお問合せは、直接広告主をお願いします。

有 料 広 告

2 枠連結（縦 46mm × 横 174mm）

有 料 広 告

2 枠連結（縦 46mm × 横 174mm）

	相談日（予約受付）	時間	相談場所等	問合せ
市民法律相談 （対象は市民の方で先着8名。相談日の11時までに要予約。※11/25は先着4名）	11/11 ㊥（11/ 6～）・村上事務所 11/18 ㊥（11/12～）・村上事務所 11/25 ㊥（11/19～）・山本弁護士※ 12/ 2 ㊥（11/26～）・倉谷弁護士 12/ 9 ㊥（12/ 3～）・木戸弁護士	14時～16時のうち、1人15分間（※11/25は14時30分～15時30分）	社会福祉センター3階「相談室」（本庁舎東隣3階） ※11/25は中辺路行政局	自治振興課 市民生活係 （本庁舎3階） ☎ 0739-26-9911
市民相談	平日	8時30分～17時15分	右記	
行政相談	11/26 ㊥・岡本美彦	13時～15時	社会福祉センター3階「相談室」	
	11/26 ㊥・折戸富子	13時～15時	本宮行政局	
	11/27 ㊤・佐田俊知	13時30分～15時	大塔行政局	
	12/ 6 ㊤・森本篤	13時30分～15時30分	龍神行政局	
消費生活相談	㊥㊥㊤㊤・消費生活相談員	13時～16時	自治振興課 市民生活係（本庁舎3階） ◇相談専用 ☎ 0739-34-2460 消費者ホットライン ☎ 188	
人権・登記・相続相談 （登記・相続相談は要予約。法務局でも平日に相談可）	① 11/19 ㊥・人権擁護委員、法務局職員 ② 12/ 6 ㊤・人権擁護委員、法務局職員	13時30分～15時30分 ※受付は15時まで	①中辺路行政局 ②龍神行政局	法務局 田辺支局 （文里一丁目11-9） ☎ 0739-22-0698
女性電話相談	平日・女性相談員	9時～12時	◇相談専用 ☎ 0739-26-4919	
生活相談 （生活困窮者自立支援）	平日・相談支援員	8時30分～17時	生活相談センター（市民総合センター1階） ☎ 0739-33-7641	
愛あい子育て相談	平日	8時30分～17時15分	地域子育て支援センター愛あい（もとまち保育所内）☎ 0739-22-9285 ※「愛あいルーム」での面接相談可	
家庭児童相談	平日	8時30分～17時	家庭児童相談室（市民総合センター1階） ☎ 0739-26-4926	
介護相談	平日	8時30分～17時15分	やすらぎ対策課 地域包括支援センター係（市民総合センター1階） ☎ 0739-26-9906 ※認知症については、第1㊥10時～12時に「よりみちサロンいおり」でも相談可	
ひきこもり相談 （窓口に来られる場合は要予約）	平日	8時30分～17時15分	健康増進課 健康管理係 ☎ 0739-26-4901 ◇相談専用 ☎ 0739-26-4933 ✉ shc@city.tanabe.lg.jp	
妊娠期から出産、子育て相談 （原則、就学前まで）	平日 ※㊥は助産師による相談可	8時30分～17時15分	母子健康包括支援センター「たなっこ」（市民総合センター2階） ◇相談専用 ☎ 0739-33-7115 ✉ kenkou@city.tanabe.lg.jp	
いじめホットライン	平日	9時～16時	◇相談専用 ☎ 0739-26-3224 ◇いじめ相談ダイレクトメール ✉ ijime110@city.tanabe.lg.jp	
不登校・いじめ・教育相談	平日	9時～16時	教育研究所（本庁舎北隣2階） ☎ 0739-25-1511	
外国人相談（English） （事前に要問合せ）	①㊥～㊤ ②㊤	①9時～17時 ②9時～12時	国際交流センター ☎ 0739-33-9019	

ポールのたなべ穴場めぐり

国際交流員のポール・フィンです。「ポール」と気軽に呼んでください。このコーナーでは、私が市内各地の穴場を巡り、見たもの・経験したことを皆さんにお伝えしていきます！



第3回 R and R (レース アンド リフレッシュ)

皆さん、レーシングカートをご存じですか？乗ったことはありますか？レーシングカートとは軽いフレームでできている、シンプルな構造の競技用の車です。

今回、和歌山県内で唯一レーシングカートを体験できる場所が田辺市にあると聞いて、中辺路町小松原地区にあるカート場に冒険しに行きました。

生まれて初めて、レーシングカート（90cc）の運転に挑戦しました。20年以上の歴史があるコースは、まずホームストレート、それからコーナーが4つ、その後バックストレートとS字コーナー、最後にコーナーが1つあります。車体が軽いので、カーブを運転するときはコツがいりました。上手なドライバーは全長約500mのコースを27秒で走るそうです。思ったより強い風圧が、ドキドキと胸を高鳴らせてくれ、本当に素晴らしかったです。カート場の周りには山が迫り、川が流れ、自然の魅力もあります。とてもリフレッシュができて良かったです。



たなべスマイル



自然を相手に
働く楽しさを知る



しげの
繁野 秀樹 さん

龍神村柳瀬
森林作業士

もともと千葉県に住んでいましたが、林業に興味を持ち始め、就業支援講習を受けるために和歌山県へ通っていました。そのときに移住者向けの短期滞在施設があると聞き、一昨年、龍神村へ移住。他にも移住者が多く、外から来る私にとってとても入って行きやすい環境でした。

一年目は、林業のバイトをしながら、地域に慣れるよう近所の方に話を聞いたり、車でドライブをしたりしていました。それから林業について学ぶために和歌山県農林大学校へ入学。学校では、林業の知識を学び、重機やチェーンソーなど約15種類の免許を取得し、今年の3月に卒業しました。現在は、バイトでお世話になった会社に就職し、造林や育林の仕事をしています。

林業は、力仕事で大変な仕事ですが、とてもやりがいを感じています。ゆくゆくは自分の山を持って手入れをしたり、シカの被害もあるので狩猟免許を取ったり、山を大切にしながら地域に貢献していければいいですね。



青春キラリ！高校生レポーター



世界とつながる

写真・文 田辺高等学校 西脇 美緒

今回、私は熊野古道を訪れました。世界遺産登録と共に国内外問わず観光客が増加した熊野古道では、海外に行かずとも多くの国の人と関わるができます。実際に私は、6か国の人々と話すことができました。するとみんな口を揃えて「熊野の人はあたたかい」と言います。このことについて、古道沿いに建てられた山小屋風の休憩所『伏拝茶屋』の松本さんは「熊野の人は江戸時代から、参詣する人におもてなしの心を持って接してきた。その心が200年たった今でも引き継がれているのだろう」と話してくれました。このおもてなしの一つに荷物搬送サービスがあります。身軽で快適に歩くことができると大盛況とのこと。また、店主の鳥居さんは、スペインのサンティアゴ巡礼道についても詳しいので、行った際には是非話を聞いてみてください。紅葉シーズン、たくさんの魅力が詰まった熊野古道を歩いてみませんか。

備えて安心！防災コラム



第66回 世界津波の日

「世界津波の日」をご存じでしょうか。平成27年12月の国連総会で、毎年11月5日は「世界津波の日」と制定されました。この日とされたのは、安政元年（1854年）11月5日、安政南海地震による津波が、広村（現在の和歌山県広川町）を襲った際、濱口梧陵が自らの稲むら（稲束を積み上げたもの）に火をつけ、村人を高台へ導き、津波から多くの命を救った逸話「稲むらの火」にちなんだものです。

現在、南海トラフを震源とした巨大地震の発生が懸念されています。この地震は、津波を伴うことが予想されており、大きな地震が発生し

た場合は、津波警報等の発表を待たずに津波から逃げ切るという強い気持ちをもって、避難行動を開始することが重要です。津波避難は「想定にとらわれない」「率先して避難する」そして「最善を尽くす」ことが大切です。

今回は津波のお話でしたが、災害は地震・津波だけではなくありません。また、災害は忘れた頃にやってきます。このような機会に、防災意識を高めるため、非常持出袋や災害時の備えについての確認、ハザードマップ等を活用し避難経路の確認等を行いましょう。



図書館へ行こう



司書のおすすめ！新着図書



体感訳 万葉集
著／上野 誠
発行／NHK出版

万葉集の中で、令和の時代に読みたい名歌を厳選して分かりやすく紹介し、さらに令和の由来となった「梅花の歌」についても解説する。



10分で読める一流の人の名言100
著／西沢 泰生
発行／メイツ出版

昔の人たちや、現在も活躍している人たちの名言が集められています。名言は、たくさんの方の知恵を教えてください。

ひとことコラム

フランスワインの一つ、『ボジョレーヌーヴォー』をご存じですか。ボジョレーヌーヴォーは、フランスのボジョレー地方でその年に収穫したぶどうで生産されるワインのことで、ヌーヴォーは新しいという意味があり、ワインの場合「新酒」を指すそうです。解禁日は、毎年11月第3㊦ということで、今年は21日だそうです。図書館には、お酒の歴史等の本もあるので、是非ご来館ください。(雄)

休館日

本館＝毎週㊦(㊦を除く。)、11/5㊦(㊦振替)、28㊦(整理日)
龍神分室＝第1・3・5㊦、第1・3㊦、11/4㊦㊦、23㊦㊦
中辺路分室＝毎週㊦、11/4㊦㊦、23㊦㊦
大塔分室＝第1・2・3・5㊦、毎週㊦、11/4㊦㊦
本宮分室＝毎週㊦㊦、11/4㊦㊦

※移動図書館の運行日時は、下記へお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。
固 市立図書館 ☎ 0739-22-0697 □ <http://www.city.tanabe.lg.jp/tosho/index.html>

お子さんと一緒に
おはなしのコーナー

★おはなし会

絵本の読み聞かせや紙芝居など(対象：4歳くらいから)
本館＝11/3・10・17・24全㊦(11時～)
中辺路分室＝11/16㊦(11時～)
大塔分室＝11/23㊦㊦(10時30分～)

★おはなしタイム

おはなしや絵本の読み聞かせなど(対象：4歳くらいから)
本館＝11/2・9・16・23全㊦(11時～)

★ひよこタイム

絵本の読み聞かせやわらべうたあそびなど(対象：0～2歳くらい)
本館＝11/20㊦(11時～)

★こぐまタイム

絵本の読み聞かせやわらべうたあそびなど(対象：2～3歳くらい)
本館＝11/20㊦(11時30分～)

開館時間

本館＝㊦～㊦9時30分～19時30分
㊦・㊦9時30分～18時
分室＝9時～17時
※龍神分室は、㊦～㊦20時まで時間延長あり。

我が家の愛ドル ～11月生まれ～



前田 ^{かむい}可夢威ちゃん(2歳)
かむちゃんお誕生日おめでとう！
初めての運動会頑張ったね♪お姉ちゃんとまたお泊まりにきてね！
じいちゃん、ばあちゃんより



富田 ^{そうすけ}壮佑ちゃん(1歳)
そうちゃん、1歳のお誕生日おめでとう！
これからもニコニコ笑顔で元気いっぱい遊ぼうね♪
お父さん・お母さんより

広報発行月に誕生日を迎えるお子さん(就学前まで)の写真を募集しています。氏名、住所、生年月日、電話番号、簡単なコメント(50字まで)を添えてください。12月生まれのお子さんの締切りは、11月11日㊦です。掲載できる枠に限りがありますので、先着順とさせていただきます。ご了承ください。
■宛先 〒646-8545 新屋敷町1 企画広報課 広聴広報係 ☒ kikaku@city.tanabe.lg.jp



すくすく子育てクラブ

第75回 インフルエンザ予防



健康増進課
健康管理係
高田 晴菜

インフルエンザは、インフルエンザウイルスに感染して起こる感染症です。

予防には、下記の方法があります。

①手洗い ウイルスがついた手を鼻や口を持つていくことで感染するので、石けんをよく泡立て、手のひら・手の甲・指の間・爪の先までしっかり洗いましょう。外出先で手洗いが出来ない場合は、アルコール消毒剤を活用するのもよいでしょう。

②マスクの着用 ウイルスを吸い込まないようにする、咳やくしゃみで他の人に広めないようにするために有効です。鼻や喉の粘膜の保湿に

も効果的です。また、人混みを避けることも大切です。

③体の抵抗力を高める 疲労やストレス、睡眠不足などで体調不良の場合は、ウイルスに対する抵抗力が低下しています。抵抗力を高めるために、十分な休養と栄養バランスの良い食事を摂るようにしましょう。

④ワクチンの接種 インフルエンザに対する免疫力を高めます。感染を完全に予防することはできませんが、発症する可能性を減らし、重症化の予防に効果があります。子供(13歳未満)は2回、大人は1回接種します。



商店街が歩行者天国に 紀南の魅力が集結

10月19日㊤、湊本通り商店街から栄町商店街を歩行者天国とし、『JC ブラタナベ』が開催されました。空き店舗や駐車場も活用して、魚・肉・フルーツ等の紀南ならではの特産品の出店や動物に触れ合えるコーナー、バルーンアートのパフォーマンスなど魅力あふれる約80店舗が集結しました。

来場されていたご家族は「知らなかった地元のお店がたくさんありました。この機会にいろんなお店を回れたので良かったです」と話してくれました。



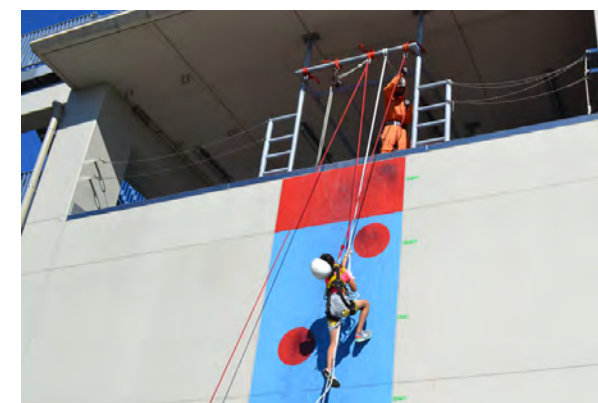
9月22日㊤、下屋敷にできたシェアハウス『TSUKASA ハウス』でイベントが行われました。ここで生活をする住民や地域の方が参加し、巻き寿司やタコスなどの料理が振る舞われました。



10月19日㊤、田辺駅前商店街で『田辺エキストラ商店街』が開催されました。この日だけ特別に集まったお店もあり、飲食店や雑貨店の出店、体験イベントが行われました。



笑顔が彩るまちのたより みんなの彩時記



10月13日㊤、市消防本部で子供から大人まで参加できる『田辺市消防フェスティバル』が初開催され、はしご車の搭乗や放水、ロープ登はんなどを体験しました。



芳養で秋祭り 各町内会がのぼりを奉納

10月13日㊤、芳養^{おおじんじゃ}大神社で例祭が行われました。大坊^{いばら}・井原・松原・芋・境・明洋・田中・崖の8つの町内会ののぼり等が列をつくり、神社周辺で渡御を行い、その後、順番に本殿前にのぼりを立て奉納しました。祭りでは、松原と井原青年団による獅子舞や芳養小学校の生徒らによる子供みこし等もありました。

参加した青年団員は「もう10年近く参加しているが、町内会の方が集まる良い機会。若い方もどんどん積極的に参加して盛り上げてほしいです」と話してくれました。



9月29日㊤、龍神村甲斐ノ川で『龍神そばの花まつり』が開催されました。訪れた方々は、畑一面に咲いたそばの花を見ながら、そばや地元名産の味を楽しみました。



10月4日㊤・5日㊤、『第33回弁慶まつり』が開催され、弁慶よさこい踊りやゲタ踊りには、多くのチームが参加。5日㊤の『第51回田辺花火大会』では、大パノラマ花火が打ち上げられました。